



公立大学法人富山県立大学

News Release

事務局教務課

【本発表に関すること】

担当：情報研究係 中村 電話：0766-56-7500
(内線) 1229

【研究内容に関すること】

担当：情報システム工学科 教授 唐山英明
電話：0766-56-7500 (内線) 1480
電子メール：touyama@pu-toyama.ac.jp

柔軟な布センサを用いた生体情報の計測について

令和2年12月24日

富山県立大学工学部情報システム工学科の唐山・木下研究室（唐山英明、木下史也、椋本雄樹）は、日本エレテックス株式会社（富山市・建部則久）と共同で、柔軟な布からなるセンサを用いて心電図を計測することに成功しました。

近年、ウェアラブルデバイスなどの身に着けるセンサによって、日常的にヒトの生体情報を計測して解析する技術が注目されています。今回の成果は、そのようなウェアラブルデバイスに応用できる柔軟な布センサを開発・評価したものです。

詳細につきましては、12月28日に実演を行うこととしましたので取材方よろしくお願いいたします。

- 1 日 時 令和2年12月28日（月） 15時～16時
- 2 場 所 富山県立大学 中央棟 5階 N-521
住所：〒939-0398 富山県射水市黒河 5180
- 3 参加学生 富山県立大学大学院工学研究科情報システム工学専攻
唐山研究室 修士1年生 椋本雄樹^{むくもとゆうき}
- 4 指導教員 富山県立大学工学部情報システム工学科
教授 唐山英明^{とうやまひであき} 講師 木下史也^{きのしたふみや}
- 5 内 容

富山県立大学と日本エレテックス株式会社は、今回新たに柔軟な布からなるセンサを開発しました。この布センサを用いて心電図の計測の実演を行います。実演では、リアルタイムでヒトの心電図の波形を確認します。

将来的に衣服型のセンサの開発を目指しており、看護学と工学の分野の連携（看工連携）や、e-sportsなどのアミューズメント分野へ応用することを検討しています。



布センサを用いて心電図を計測している様子 新たに開発した布センサ
(研究用画像データセット IAPS を使用しています)